



(第2次青色回転灯装着車出発式・2月24日)

青パトですすめる安全、安心のまちづくり

「目配り、気配り、心配りで安全、安心のまちづくり」

…防犯・防災・交通安全部会の取り組みから…

- ☆11月14日、青色回転灯装着車（青パト）による出発式。
- ☆第1次運転者登録（ライセンス取得者）30名
- ☆毎金曜日、下校時間帯にパトロール。
- ☆さらに上記以外にもパトロールを増やす。
- ☆2月24日、第2次運転者登録した25名による出発式。
- ☆運転者登録された方は、計55名になる。
- ☆運転者登録された方には1～3名の同乗者が同時行動。

実行委員会(部会)の活動報告

環境保全部会

1 クリーンウォーキングの実施計画と結果

2回目のクリーンウォーキングは新しいまちづくりが進められている白鳳通りや矢谷川周辺の公園・広場に実施場所を移し、9月4日(日)6時30分から2時間ゴミ拾いを行いました。すばらしい水辺公園があり、散歩する人も多いこと、でも、空地や雑草の中、歩道にはたくさんゴミがあり、新しい町が抱える課題としてゴミの問題が決して小さくないことが分かりました。2回ともとあえずは部員だけで取組む計画でしたが、2回目は教育文化スポーツ部会から4人の参加がありました。

3回目のクリーンウォーキングは町内回覧でボランティアを募集し、総勢29人で、12月4日(日)7時から東部公民館からジャスコ・上野工業高校・緑ヶ丘中学校経由で東部公民館にもどるコースを1時間半かけて回りました。ボランティアは19人の参加で、予定外の小さな通りにも足を伸ばしてわいわいとにぎやかに、遠足気分でも楽しく取組み、活動の輪の広がりが感じられました。「ずい分寒くなって高齢者にはきついなあ、もうちょっと実施時期を検討してほしいなあ。」と言う声もありました。一方、「また、今度やる時も参加するから言うてな。」と言ってくれた人もありました。毎回の感想として、「空地や個人の家面に面していない道路や溝はゴミが多いなあ。」「空地はゴミ捨て場になってるから定期的に活動できるといいなあ。」「ボランティアを募集してどの町でもできるといいなあ。」という声が聞かれました。



2 啓発活動の計画と実施結果

環境保全活動への協力者が増えることをめざして部会の取組み結果を広報や回覧等で住民の皆さんに知らせることを計画しました。11月15日、町内回覧により、2回までのクリーンウォーキングの取組みを報告し、第3回への参加者を募集しました。

また、地域周辺の河川の水質は最悪の状況ですが下水道の整備がなかなか望めないなか、住民自らできることから、ささやかなことでもみんなで取り組みれば大きな力になると考え、「アクリルたわしを使って環境保護」「めだかのすむ川を取り戻そう(川の水をきれいにするためみんなで取り組もう)」というパンフレットを行事の時に配布したり、部会たよりで呼びかけたりしました。また、行事の参加者にはアクリルたわしを配布し、「洗剤の使用を控えてアクリルたわしを使用しよう」と呼びかけました。

3 ウォークラリーの共催

教育文化スポーツ部会と共催で、11月3日(木)三重県上野森林公園において実施しました。「俳句を作ったりしながら、自然のすばらしさを満喫できたわ。」と、喜んでいただきました。来年度共催実施について合同部会で決定しています。

健康・福祉部会

第1回目の事業として平成17年11月12日(土)午後1時より上野東小学校体育館に於いて(84名参加)東部地区住民の方々が心身ともに健康で楽しい生活をして頂く為に「皆で楽しむ健康のつどい」を開催しました。

講師の日根野先生が指導されている子供さんのダンスチームも特別参加して下さい、そのパワーで会場がとても盛り上がりました。ご参加下さった方々もリズムに乗って身体を動かしながら多くの方々と交流をはかってきていました。

とてもいきいきとされており若返られたのでは……と思ったりしました。又、自分の健康状態にも興味を示され「健康の駅長会」より測定器をお借りし、積極的に盛況のうちに身体年齢測定を終る事が出来ました。

ご参加下さった大勢の方々、又、御協力いただいた関係者の方々、本当にありがとうございました。



教育・文化・スポーツ部会

森林公園内でのウォークラリー開催



11月3日、第3部会・第4部会共同事業で当日は朝から雨が降って心配したが集合時間には、雨もやんで曇り空になり、部会員25名にて準備にはいる。事前打合せの通り準備完了。

参加希望者76名全員集合してくれた。ウォークラリーについての説明のあと、全員スタートに。

予定時間より早くゴールした人が多かった。「早かったなあ」と声をかけると「こんなん楽勝やで」とか「わかりにくかったわ」又「結構よい運動になったで」「しんどかったなあ」「またやったら参加するで」と口々に言っていました。初めての催しで部会役員が苦勞して準備したが、各所に反省する事項がかなりあったと思う。これからも色々な事業を実行していけたらいい事だなと思いました。



人権啓発部会



昨年12月9日、緑ヶ丘本町公民館にて、人権落語家、露の新治さんをお招きし「新ちゃんのお笑い人権高座。笑顔で暮らす、願いに生きる」と題し講演会を開催させていただきました。

当日は座りきれないほどの多くの方にお集りいただき、また皆さんの大きな笑い声を聞かせていただきまして人権啓発部会員一同大変喜んでおります。

また、私自身にとりまして今までPTA等で多くの人権に関する講演会を聞かせていただきましたが、今までに無い新鮮な切り口で本当に聞き入ってしまいました。

今まで人権問題と言うと、とっつき難い感じがしておりましたが、落語家さんと言う事で笑いを取り入れた解り易い例えと喋り口調で露の新治さんが講演の中で何度も繰り返されていた「自分の責任の無い事で差別される事は無い」と言う言葉が、聞きに来てくださった皆さんの胸にすんなりと入っていったのではないのでしょうか。

この講演を通して我々個々の周りで少しでも差別が無くなり、しいては伊賀に差別が無くなる事をお願いして文を結ばせていただきます。最後にもう一度講演会に来てくださった皆様に心よりお礼申し上げます。



防犯・防災・交通安全部会

去年は、小学生が犠牲になる事件が相次いでありました。慣れ親しんだ「通学路」や「塾」が舞台となり事件が起きたことで、不安の声も増え、これ以上子供達が犯罪に巻き込まれないために、行政・地域・学校に何が出来るかと言う時に、我々の部会では、「防犯パトロールの強化」と位置づけ「青色回転灯装着車」による地域パトロールの実施にあたりました。

住民からは、「我々の子供の頃は寄り道をしたり、大人の目がないところで遊んだりするのが楽しかったなー。秘密基地も、道草も、小さな冒険も取り上げられて最近の子は可愛そうやわー。でも今は、もう仕方ないわー。えらい時代になったなー」と漏らす声も聞こえてきます。

当面は、子供の安全対策を最重要課題として、地域で子どもたちを守る意識を高め、犯罪を未然に抑止するよう働きかけたいと思います。

また今回は、「防犯」のみとなりましたが、順次「防災」「交通安全」についても取り組んで行きたいと思っておりますのでご協力のほど宜しくお願いします。



産業振興部会

産業部会として集会を開き、取り組みについて話し合いを2回もったのですが、なかなか意見がまとまりませんでした。青空市場の開設(生産者の直売所)をやっては、との話にまとまりました。

生産者の直売により流通コストを下げ、新鮮且つ廉価にて購入者の台所を潤し安心の食材等を提供する事を目的とし、取り扱う品物は特に定めず、新鮮な野菜、果物、花、等々にすることをしました。

7月30日、3回目の集会で農人町のあき地で10月12日と決めました。

生産農家や農業高校等に出品を頼んだり、チラシを作ったり、と部会役員が手分けして奮闘しました。各自治会への回覧などでPRにつとめました。

当日、他にタコ焼き、豆腐屋のドーナツ等々。魚屋の出張販売もあって、来客が多く盛況に終わりました。



実施日 平成17年12月6日

概要

自治会、住民自治協議会から23名の参加により、9時出発。ところが、名阪大和郡山IC～法隆寺IC間の重大事故の関係で現地に着いたのが何と16時30分。昼飯抜きのまま、待機してしてくれたコミュニティの役員様方のご説明を聞く。

昭和30年代の後半から開発が始まり、ニュータウンとして現在約1万5千人、約5,300世帯、11自治会がエリアごとの「暮らしと安心・安全・快適を守る」役割を果たす中で、落ち着いた町になっている。この地区でコミュニティが結成されたのが平成4年、以来曲折を経て今日の諸行事への参加・利用者数は年間延べ2万人に達する（15年度実績）等全国有数のまちづくり態勢になったと自負している。

活動資金は、行政・関係団体からの助成、行事・サービスを受けるみなさんから参加費・利用費の負担、一会員（戸）当たり年間200円の拠出等でまかなっている。

部会は8部会で構成され……

現在の組織体制になるまでは自治会や各種団体、委員会等との調整がつかず、いわば群雄割拠状態であったとのこと、それら幾多の課題を調整克服し今日にいたっていることを力説されていたのが印象に残っている。

生まれたるの東部地域住民自治協議会が今後どのように取り組みを進めていけばよいのか示唆を与えてもらった研修であった。
(文書：田山事務局長)



みんなが参加 みんなでつくる
上野東部だより



身近な話題や「声」をお寄せください

編集後記

白駒隙をすぐるがごとく自治協議会が設立されて十ヶ月。

創刊号発刊以降、各部会で多くの活動に取り組みました。これは部会のみならず皆さんの努力はもとより、なににもまして住民のみならずが積極的に対応え、参加していただいたことにより成功をおさめることができたと思っています。

今回は、それらの内容を生き生きと描写してくださった部会長さんによる報告集となりました。また、それぞれの部会のみならず折に触れ「部会だより」を回覧版でお伝えしてくださったことにより、住民のみならずにとつて自治協議会の活動が身近に感じられたことと思います。

総務広報部会はこちらからも住民のみならずとも歩いていきたくて考えています。